

ACIファブリックソリューションでのNTPの設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

はじめに

このドキュメントでは、アプリケーション セントリック インフラストラクチャ (ACI) ファブリック ソリューションで Network Time Protocol (NTP) を設定する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- ファブリック上のアウトオブバンド管理(OOB)
- NTP サーバ

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Application Policy Infrastructure Controller (APIC)
- Nexus 9500
- Nexus 9300

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

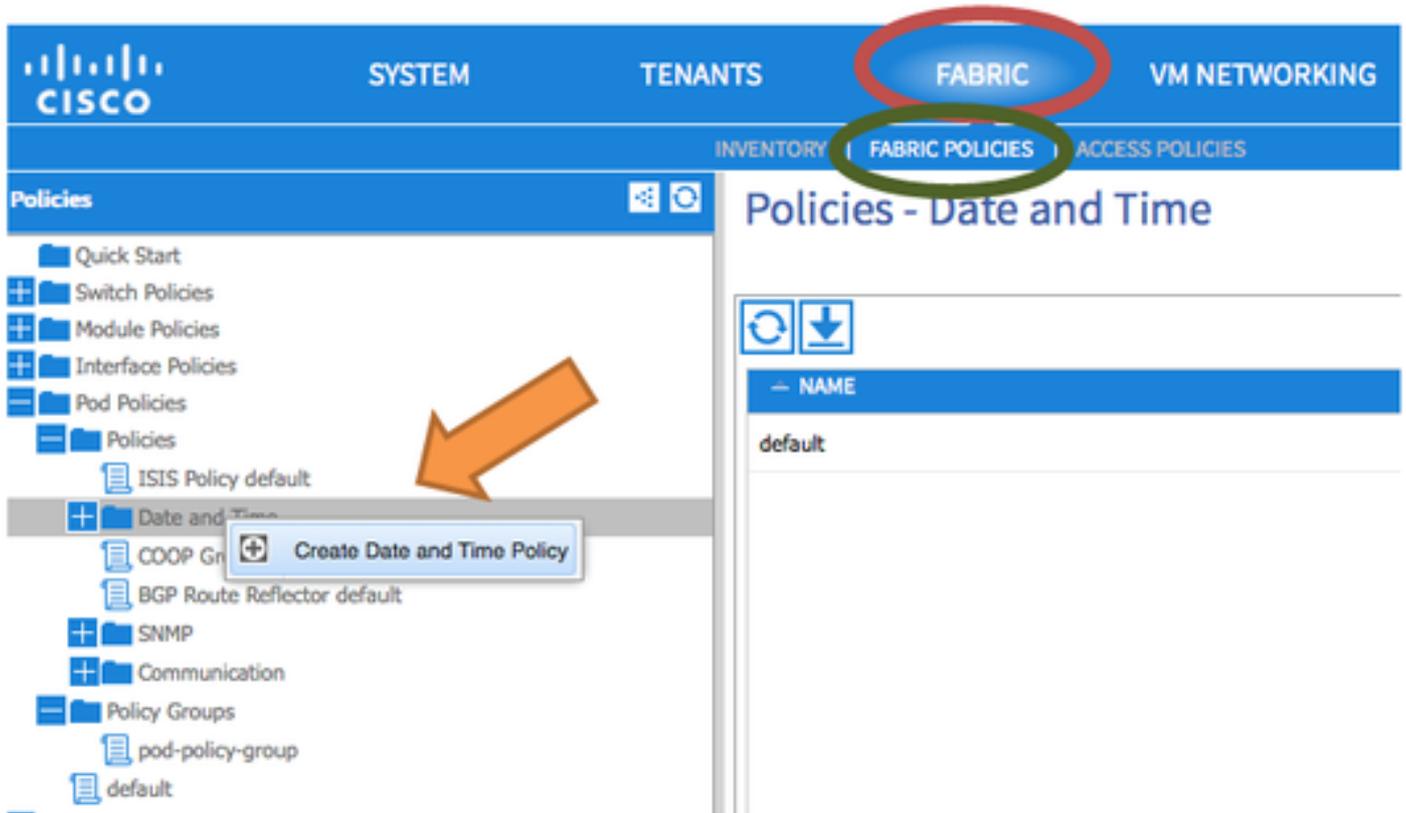
設定

ステップ 1 : メニューバーで、FABRIC > FABRIC POLICIESの順に移動します。

ナビゲーションペインで次の操作を実行します。

- ポッドポリシーの展開
- ポリシーの展開
- 日付と時刻の選択

ステップ 2 : 右クリックし、図に示すようにCreate Date and Time Policyを選択します。



ステップ 3 : CREATE DATE AND TIME POLICYウィザードでステップ1 > IDENTITYを選択し、次の詳細情報を入力します。

- 名前を入力します。
- Descriptionと入力します。
- Administrative State (enabled)を選択します。
- Authentication State (disabled)を選択します。
- 図に示すように、NEXTをクリックします。

CREATE DATE AND TIME POLICY



STEP 1 > IDENTITY

1. IDENTITY

2. NTP SERVERS

Specify the information about the Date/Time Policy

Name:

Description:

Administrative State: enabled
 disabled

Authentication State: enabled
 disabled

< PREVIOUS **NEXT >** CANCEL

ステップ 4 : ステップ2 > NTPサーバ

- このポリシーで使用するNTPサーバを指定します。
- NTPサーバを追加するには、+をクリックします。
- プロバイダーの作成ウィザードで、次の操作を実行します。
 - 名前 (ホスト名またはIPアドレス) を入力します。
 - Descriptionと入力します。
 - Preferredボックスにチェックマークを入れます。
 - 最小ポーリング間隔(4)
 - 最大ポーリング間隔(6)
 - 管理EPGの選択(デフォルト (アウトオブバンド))
 - 図に示すように、OKをクリックします。

i X

CREATE DATE AND TIME POLICY

STEP 2 > NTP SERVERS 1. IDENTITY > 2. NTP SERVERS

Specify the NTP servers to be used in this policy

+

Host Name/IP Address	Preferred	Minimum Polling Interval	Maximum Polling Interval	Management EPG
----------------------	-----------	--------------------------	--------------------------	----------------

i X

CREATE PROVIDERS

Specify the information about the NTP Server

Name:

Description:

Preferred:

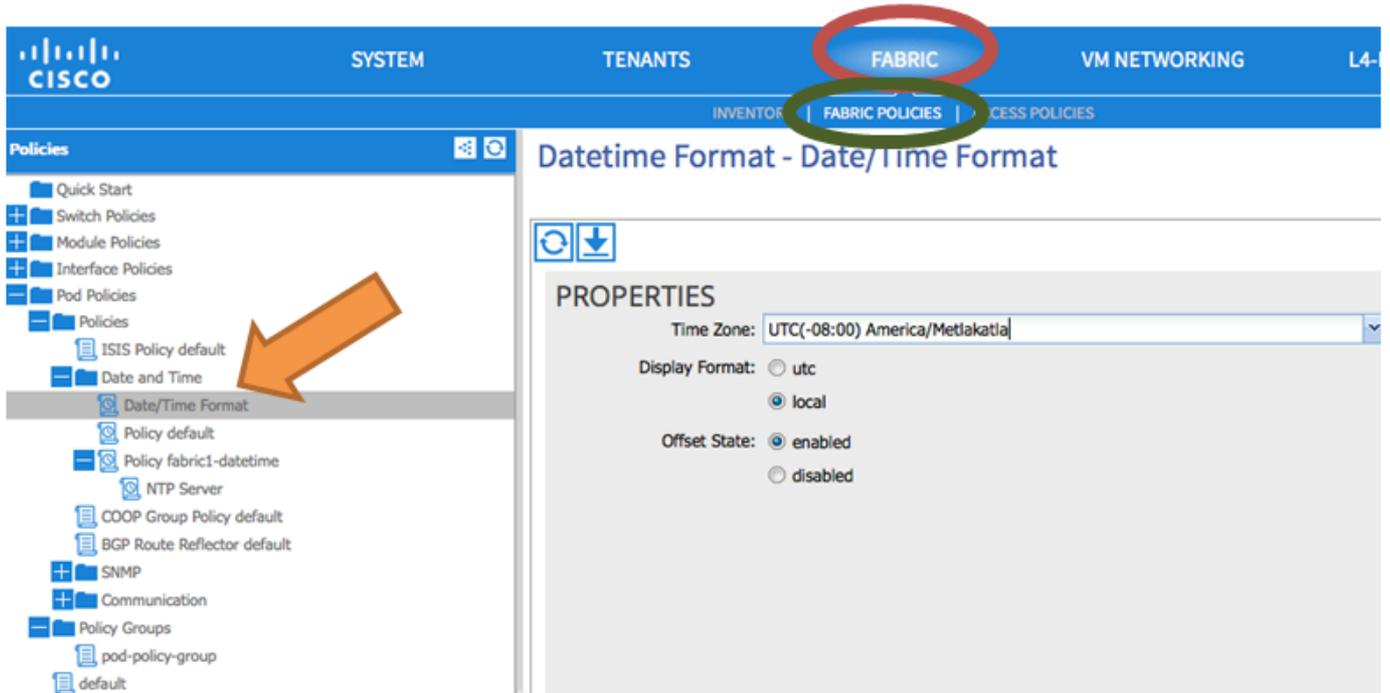
Minimum Polling Interval:

Maximum Polling Interval:

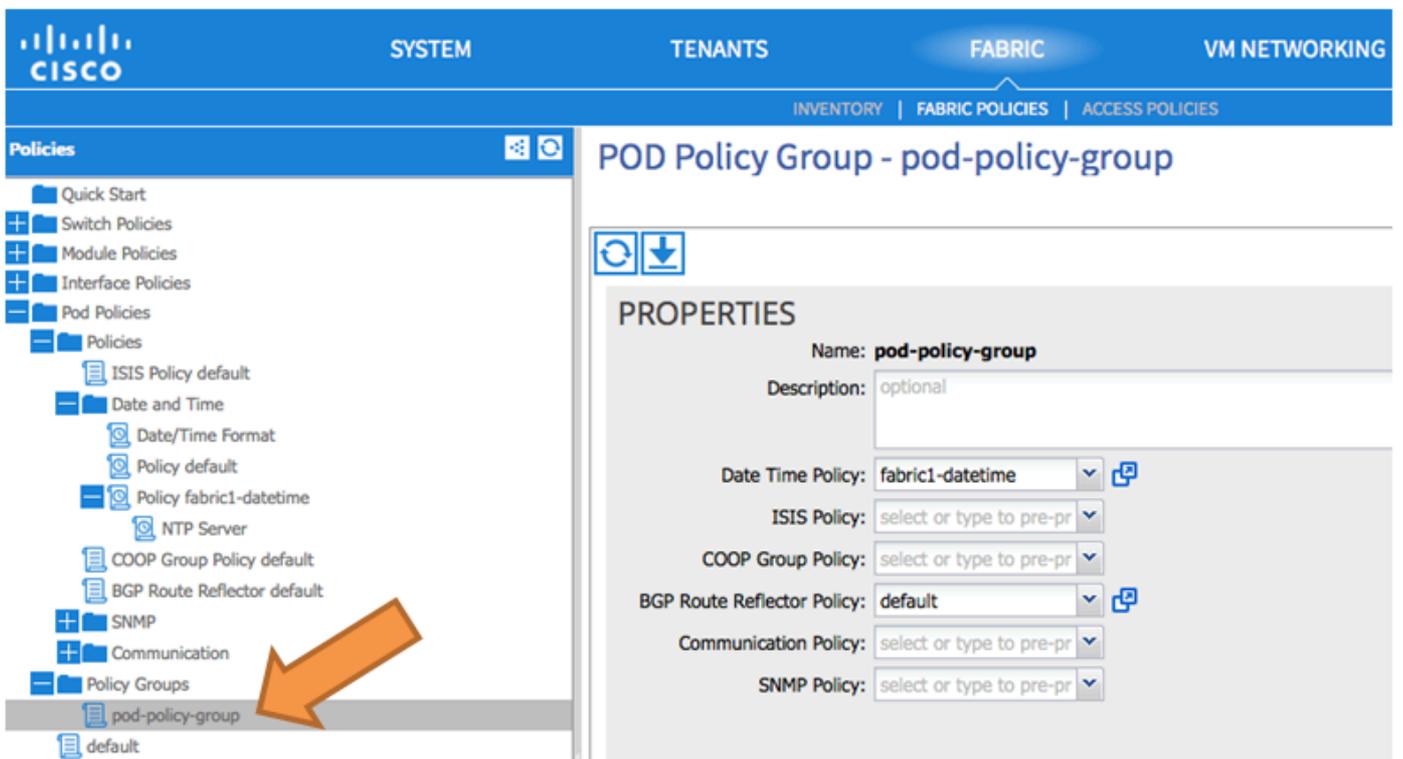
Management EPG:

ステップ 5 : [Finish] をクリックします。

- Policies ペインで、Fabric > Fabric Policies > Pod Policies > Policies > Date and Time の順に移動し、DATE/TIME Format を選択して、次のアクションを実行します。
 - タイムゾーンの選択
 - Display Format (local) を選択します。
 - オフセット状態を選択(有効)
 - 図に示すように、SUBMIT をクリックします。



手順 6：図に示すように、日時ポリシーを使用するために、PODポリシーグループを更新します。



手順 7：新しいポリシーグループをDEFAULTFabricポリシーグループとして割り当てます。

- ペインで、Fabric > Fabric Policies > Pod Policiesの順に移動し、defaultを選択して、Pod Selector - default作業ペインで次のアクションを実行します。
 - Descriptionと入力します。
 - 図に示すように、ファブリックポリシーグループとしてpod-policy-groupを選択します。

確認

ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

スイッチから

```
<#root>
```

```
fabric1-leaf1# show ntp peers
```

```
-----
Peer IP Address          Serv/Peer
-----
172.16.129.235          Server (configured)
```

```
fabric1-leaf1# show ntp peer-status
```

```
Total peers : 1
```

```
* - selected for sync
```

```
, + - peer mode(active),
```

```
- - peer mode(passive), = - polled in client mode
```

```
remote          local          st      poll   reach delay   vrf
```

```
-----
*172.16.129.235
```

```
0.0.0.0          3      16      37      0.00134 management
```

```
fabric1-leaf1# show ntp statistics peer ipaddr
```

```
172.16.129.235
```

```
remote host:          172.16.129.235
local interface:      Unresolved
time last received:   2s
time until next send: 14s
reachability change:  408s
packets sent:         30
packets received:     30
bad authentication:   0
bogus origin:         0
duplicate:            0
bad dispersion:       0
bad reference time:   0
candidate order:      6
fabric1-leaf1#
```

APICから :

```
<#root>
```

```
admin@apic1:~> cat /etc/ntp.conf
```

```
OPTIONS="-u ntp:ntp -p /var/run/ntpd.pid"
```

```
# Permit time synchronization with our time source, but do not
# permit the source to query or modify the service on this system.
restrict default kod nomodify notrap nopeer noquery
restrict -6 default kod nomodify notrap nopeer noquery
```

```
# Permit all access over the loopback interface. This could
# be tightened as well, but to do so would effect some of
# the administrative functions.
#restrict default ignore
restrict 127.0.0.1
#restrict -6 ::1
```

```
keysdir /etc/ntp/
keys /etc/ntp/keys
```

```
server 172.16.129.235 prefer minpoll 4 maxpoll 6
```

```
admin@apic1:~> ntpstat
```

```
synchronised
```

```
to NTP server (172.16.129.235) at stratum 4
  time correct to within 268 ms
  polling server every 16 s
```

トラブルシュート

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。